

Book 1 Let's Start ① 学校での会話を聞こう pp. 4-5

単元目標

小学校で聞いたり話したりしてきた英語を聞いて、必要な情報やおおまかな内容を捉えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校での会話」で用いられている語句の発音や意味を理解している。 ・「学校での会話」で用いられている語句の発音や意味の理解を基に、「学校での会話」を聞いて、必要な情報や大まかな内容を捉える技能を身に付けている。 		

Book 1 Let's Start ② コミュニケーションを楽しもう pp. 6-7

単元目標

小学校で聞いたり話してきた英語を使って相手にたずねたり、相手からの質問に答えたりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな食べ物や演奏できる楽器、飼っているペットの数や誕生日などを尋ねる会話に用いられる語句の発音や意味を理解している。 ・好きな食べ物や演奏できる楽器、飼っているペットの数や誕生日などを尋ねる会話に用いられる語句の発音や意味の理解を基に、1～4の①の会話を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 		
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな食べ物や演奏できる楽器、飼っているペットの数や誕生日などを尋ねる表現を理解している。 ・好きな食べ物や演奏できる楽器、飼っているペットの数や誕生日などを尋ねる表現を用いて、1～4の②の会話をして、相手に尋ねたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 		

単元目標

英語の文字の名前と音や発音とつづりについて聞き取ったり、発音したりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・A から Z までの文字の名前の音の特徴を理解している。 ・A から Z までの文字の名前の音の特徴の理解を基に、それぞれの文字の名前を聞き取る技能を身に付けている。 ・A から Z までの文字が表す音の特徴を理解している。 ・A から Z までの文字が表す音の特徴の理解を基に、A から Z までの文字から始まる単語の発音を聞き取る技能を身に付けている。 		
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・A から Z までの文字の名前と音や発音とつづりの関係について理解している。 ・A から Z までの文字の名前と音や発音とつづりの関係についての理解を基に、活字体で書かれた文字を識別して発音したり、A から Z までの文字から始まる単語を識別して読む技能を身に付けている 		
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・A から Z までの文字の名前と音や発音とつづりの関係について理解している。 ・A から Z までの文字の名前と音や発音とつづりの関係についての理解を基に、単語を聞いて、その文字を活字体で正しく書く技能を身に付けている。 		

Book 1 Unit 1 Let's Be Friends! pp. 11-18

Unit Goal

Input 自己紹介を聞いて理解することができる。

Output 自己紹介をすることができる。

- ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 1 人称の肯定文, 否定文について, 理解したり表現したりすることができる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, T&S=Think & Speak)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文の特徴やきまりを理解している。 [P1-3] ・ I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文の特徴やきまりの理解を基に, 自己紹介を聞いて, その内容を捉える技能を身に付けている。 [P1-3 L] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外の姉妹校とのビデオ通話で, 自分の自己紹介の参考にするために, 交流会での姉妹校の生徒の自己紹介を聞いて, 必要な情報を聞き取っている。 [T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外の姉妹校とのビデオ通話で, 自分の自己紹介の参考にするために, 姉妹校の生徒の自己紹介を聞いて, 必要な情報を聞き取ろうとしている。 [T&S]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文の特徴やきまりを理解している。 [P1-3] ・ I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文の特徴やきまりの理解を基に, 自己紹介文や会話を音読する技能を身に付けている。 [P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に聞いてもらうために, 自己紹介している文章や互いに自己紹介し合っている会話を, 登場人物らしく音読している。 [P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に聞いてもらうために, 自己紹介している文章や互いに自己紹介し合っている会話を, 登場人物らしく音読しようとしている。 [P1-3]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・ I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文の特徴やきまりを理解している。 [P1-3] ・ 互いに自己紹介をし合う際に, I'm ~. / I like ~. / I can ~. とその否定文を用いて伝え合う技能を身に付けている。 [P1-3 S] 	/	/
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・ I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文の特徴やきまりを理解している。 [P1-3] ・ I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文を用いて自己紹介をする技能を身に付けている。 [P1-3 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外の姉妹校とのビデオ通話での交流会において, 自分で作成したメモを活用して自己紹介している。 [T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外の姉妹校とのビデオ通話での交流会において, 自分で作成したメモを活用して自己紹介しようとしている。 [T&S]
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文について特徴やきまりを理解している。 [P1-3] ・ Speak で伝えたことについて, I'm ~. / I like ~. / I can ~. 及びそれらの否定文を用いて正確に書く技能を身に付けている。 [P1-3 W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外の姉妹校とのビデオ通話での交流会において自己紹介した内容を書いている。 [T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外の姉妹校とのビデオ通話での交流会において自己紹介した内容を書こうとしている。 [T&S]

Book 1 Unit 2 Club Activities pp.21-28

Unit Goal

Input 相手の質問や答えを聞いて理解することができる。

Output 相手に質問をしたり、相手の質問に答えたりすることができる。

- ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文とその応答文について, 理解したり表現したりすることができる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, T&S=Think & Speak)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文とその応答文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文とその応答文の特徴やきまりの理解を基に, 会話を聞いて, その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3 L] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分がインタビューをする際の参考にするために, Kiri が転校生の Meg にインタビューしているのを聞いて, 必要な情報を聞き取っている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分がインタビューをする際の参考にするために, Kiri が転校生の Meg にインタビューしているのを聞いて, 必要な情報を聞き取ろうとしている。[T&S]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文とその応答文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文とその応答文の特徴やきまりの理解を基に, 会話を音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に聞いてもらうために, 入学直後の体験入部でのやりとりの会話を, 登場人物らしく音読している。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に聞いてもらうために, 入学直後の体験入部でのやりとりの会話を, 登場人物らしく音読しようとしている。[P1-3]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文とその応答文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文を用いて, 相手の状態や特性, 日常的な行動などについて尋ね合う技能を身に付けている。[P1-3 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お互いのことをよく知るために, 知りたい内容を整理し, 自分で作成したメモを活用しながら, 相手に質問したり, 相手からの質問に答えたりしている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お互いのことをよく知るために, 知りたい内容を整理し, 自分で作成したメモを活用しながら, 相手に質問したり, 相手からの質問に答えたりしようとしている。[T&S]
話すこと「発表」			
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文とその応答文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ Speak で尋ねたことについて, be 動詞, 一般動詞, 助動詞 can を用いた 2 人称の疑問文を正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お互いのことをよく知るために, ペアやグループでインタビューをして聞き取った内容について, 表に書いている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お互いのことをよく知るために, ペアやグループでインタビューをして聞き取った内容について, 表に書こうとしている。[T&S]

単元目標

自己紹介をしてその後の質問に答えたり，自己紹介を聞いて質問したりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> 主語が1・2人称のbe動詞／一般動詞／canを用いた文の特徴やきまりを理解している。 主語が1・2人称のbe動詞／一般動詞／canを用いて，互いの自己紹介について質問したり，その質問に答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達のことをより理解するために，グループ内での互いの自己紹介を聞いて，簡単な語句や文を用いて，即興で質問したり，その質問に答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達のことをより理解するために，グループ内での互いの自己紹介を聞いて，簡単な語句や文を用いて，即興で質問したり，その質問に答えたりしようとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> 主語が1・2人称のbe動詞／一般動詞／canを用いた文の特徴やきまりを理解している。 主語が1・2人称のbe動詞／一般動詞／canの文を用いて自己紹介をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことをより理解してもらうために，簡単な語句や文を用いて，即興で自己紹介をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことをより理解してもらうために，簡単な語句や文を用いて，即興で自己紹介をしようとしている。

Book 1 Unit 3 Hello, New Friend. pp. 33-40

Unit Goal

Input ペットの数や何のクラブに入っているか、何をするかなどの質問を聞き取ることができる。

Output ペットの数や何のクラブに入っているか、何をするかなどの質問をしたり、質問に答えたりすることができる。

- ・名詞の複数形、数をたずねる How many, 疑問詞 What を用いた文について、理解したり表現したりすることができる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, T&S=Think & Speak)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形の特徴やきまりの理解を基に、会話を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3 L] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が作りたい料理と買いたいものについて尋ね合う際の参考にするために、パーティーで Kiri と Sho が作るデザートとサラダに必要なものを、買い出し係の Jin が尋ねるのを聞いて、必要な情報を聞き取っている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が作りたい料理と買いたいものについて尋ね合う際の参考にするために、パーティーで Kiri と Sho が作るデザートとサラダに必要なものを、買い出し係の Jin が尋ねるのを聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。[T&S]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形の特徴やきまりの理解を基に、会話を音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために、日常的话题について話している会話を、登場人物らしく音読している。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために、日常的话题について話している会話を、登場人物らしく音読しようとしている。[P1-3]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・イラストで示された身近な事柄について、疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形を用いて尋ねたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。[P1-3 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・パーティーで作りたいのはデザートかサラダか、また、それらに必要なものや数について互いの考えを知るために、相手に質問したり、自分で作成したメモを活用しながら相手からの質問に答えたりしている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・パーティーで作りたいのはデザートかサラダか、また、それらに必要なものや数について互いの考えを知るために、相手に質問したり、自分で作成したメモを活用しながら相手からの質問に答えたりしようとしている。[T&S]
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・自分の好きなものについて、名詞の複数形等の表し方に注意しながら紹介する技能を身に付けている。[P1] 		
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・Speak で尋ねたり、答えたりしたことについて、疑問詞 How many や What で始まる疑問文や名詞の複数形を用いて正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 		

Book 1 Focus on Form ② 数えられる名詞と数えられない名詞 p.41

単元目標

好きなものについて尋ねたり、それに答えたりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> 名詞の単数形／複数形についての特徴やきまりを理解している。 好きなものについて、名詞の単数形／複数形を用いて尋ねたり答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手の好きなものについて知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手の好きなものについて知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり答えたりしようとしている。

Book 1 Focus on Form ③ 疑問詞(1) how many / what p.42

単元目標

週末に何をするか尋ね合い、それに答えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> How many や What で始まる疑問文の特徴やきまりを理解している。 普段週末にすることについて、How many や What で始まる疑問文を用いて尋ねたり、それに答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手が週末にすることを知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手が週末にすることを知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり答えたりしようとしている。

Book 1 Unit 4 My Brother in Canada pp. 43-50

Unit Goal

Input だれなのか、何なのかなどの質問を聞き取ることができる。

Output だれなのか、何なのかなどの質問をすることができる。

- ・ This/He/She is ~., Is this ~?, Who/What is ~?の文について、理解したり表現したりすることができる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, T&S=Think & Speak)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~., He/She is ~., Is this ~?, Who/What is ~?の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ This is ~., He/She is ~., Is this ~?, Who/What is ~?の文の特徴やきまりの理解を基に、人やものの紹介を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3 L] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 ヒントクイズに答えるために、必要な情報を聞いて、答えを表す写真を選んでいる。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 ヒントクイズに答えるために、必要な情報を聞いて、答えを表す写真を選ぼうとしている。[T&S]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~., /He/She is ~., Is this ~?, Who/What is ~?の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ This is ~., /He/She is ~., Is this ~?, Who/What is ~?の文の特徴やきまりの理解を基に、紹介文や会話文を音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に聞いてもらうために、家族の紹介について書かれた文章を音読している。[P1] ・ 相手に聞いてもらうために、写真について話している会話文を、登場人物らしく音読している。[P2・3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に聞いてもらうために、家族の紹介について書かれた文章を音読しようとしている。[P1] ・ 相手に聞いてもらうために、写真について話している会話文を、登場人物らしく音読しようとしている。[P2・3]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・ Who/What is ~?の文の特徴やきまりを理解している。[P2, 3] ・ 写真の人物について、疑問詞 who の文を用いて尋ねたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。[P2 S] ・ 写真が示すものについて、疑問詞 what の文を用いて尋ねたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。[P3 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 写真の人物について知るために、相手に尋ねたり、自分が提示する写真の人物について教えるために相手からの質問に答えたりしている。[P2 S] ・ クイズを楽しむために、写真の一部を隠してそれが何なのか尋ねたり、相手からの質問に答えたりしている。[P3 S] ・ クイズを楽しむために、3 ヒントクイズを出題したり、相手が出題するクイズに答えたりしている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 写真の人物について知るために、相手に尋ねたり、自分が提示する写真の人物について教えるために相手からの質問に答えたりしようとしている。[P2 S] ・ クイズを楽しむために、写真の一部を隠してそれが何なのか尋ねたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。[P3 S] ・ クイズを楽しむために、3 ヒントクイズを出題したり、相手が出題するクイズに答えたりしようとしている。[T&S]
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~., /He/She is ~.の文の特徴やきまりを理解している。[P1] ・ 人について、This is ~., /He/She is ~.の文を用いて紹介する技能を身に付けている。[P1 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な人を紹介するために、その人柄や得意なことなどについて、自分で作成したメモを活用して話している。[P1 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な人を紹介するために、その人柄や得意なことなどについて、自分で作成したメモを活用して話そうとしている。[P1 S]
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~., /He/She is ~., Is this ~?, Who/What is ~?の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ Speak で話したり、尋ねたりしたことについて、This is ~., /He/She is ~., Is this ~?, Who/What is ~?の文を用いて正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラスメートに3 ヒントクイズを出すために、3 ヒントクイズの原稿を書いている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラスメートに3 ヒントクイズを出すために、3 ヒントクイズの原稿を書こうとしている。[T&S]

Book 1 Let's Talk ① ショッピングモールで p. 51

単元目標

自分の好みに合ったものを買うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「ショッピングモールで」で用いられる表現の意味や働きを理解している。 ・「ショッピングモールで」で用いられる表現の意味や働きの理解の基に、ショッピングの場面での会話文を読み、その内容を捉える技能を身に付けている。 	/	/
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・「ショッピングモールで」で用いられる表現の意味や働きを理解している。 ・ショッピングの場面で、「ショッピングモールで」で用いられる表現を活用して、会話をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカのショッピングモールで買い物をする場面を想定して、自分が買いたいものとその値段を決め、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカのショッピングモールで買い物をする場面を想定して、自分が買いたいものとその値段を決め、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じようとしている。

Book 1 Project ① 自己紹介をしよう pp. 52-53

単元目標

自分について伝えたいことを、分かりやすくまとまりのある文章にして話すことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「自己紹介をしよう」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・「自己紹介をしよう」で用いられている表現の意味や働きの理解の基に、Renの自己紹介を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいALTの先生に自己紹介のスピーチをする参考にするために、Renの自己紹介のスピーチを聞いて、Renが伝えたいことなどの概要を聞き取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介のスピーチをする参考にするために、Renの自己紹介のスピーチを聞いて、Renが伝えたいことなどの概要を聞き取ろうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・「自己紹介をしよう」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・「自己紹介をしよう」で用いられている表現を活用して、簡単な語句や文を用いて、自己紹介をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいALTの先生に自己紹介のスピーチをするために、伝えたいことを整理し、簡単な語句や文を用いて自己紹介のスピーチをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいALTの先生に自己紹介のスピーチをするために、伝えたいことを整理し、簡単な語句や文を用いて自己紹介のスピーチをしようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「自己紹介をしよう」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・「自己紹介をしよう」で用いられている表現を活用して、自己紹介の文章を簡単な語句や文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいALTの先生に自己紹介のスピーチをするために、伝えたいことを整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいALTの先生に自己紹介のスピーチをするために、伝えたいことを整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。

単元目標

ビデオメッセージから必要な情報を聞き取り，クラスメートに伝えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「ビデオメッセージ」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・「ビデオメッセージ」で用いられている表現の意味や働きの理解を基に，新しいALTの先生からのビデオメッセージを視聴して，その内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月に着任する新しいALTの先生について知るために，ビデオメッセージから出身地や好きなもの，自分たちへの課題など，必要な情報を聞き取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月に着任する新しいALTの先生について知るために，ビデオメッセージから出身地や好きなもの，自分たちへの課題など，必要な情報を聞き取ろうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・「ビデオメッセージ」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・ビデオメッセージを視聴して，それを見ていなかったクラスメートにその内容を伝えるために，簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席していて，新しいALTの先生からのビデオメッセージを視聴していないクラスメートに，先生から出された課題を伝えるために，ビデオメッセージを視聴して聞き取った必要な情報を簡単な語句や文を用いて伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席していて，新しいALTの先生からのビデオメッセージを視聴していないクラスメートに，先生から出された課題を伝えるために，ビデオメッセージを視聴して聞き取った必要な情報を簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。

Book 1 Unit 5 A Fascinating Island in Hawaii pp. 55-62

Unit Goal

Input 場所や時刻, 時期などをたずねる質問を聞き取ることができる。

Output 場所や時刻, 時期などをたずねる質問をすることができる。

- ・疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time を用いた文について, 理解したり表現したりすることができる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, EY=Express Yourself, T&S=Think & Speak)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time を用いた文の特徴やきまりの理解を基に, 会話や電話での会話を聞いて, その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3 L] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の理想の学校生活を考える参考にするために, Hina と Jin の理想の学校生活についての会話を聞いて, 必要な情報を聞き取っている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の理想の学校生活を考える参考にするために, Hina と Jin の理想の学校生活についての会話を聞いて, 必要な情報を聞き取ろうとしている。[T&S]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time を用いた文の特徴やきまりの理解を基に, ビデオ通話の会話を音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために, ハワイについて質問するビデオ通話の会話を, 登場人物らしく音読している。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために, ハワイについて質問するビデオ通話の会話を, 登場人物らしく音読しようとしている。[P1-3]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・普段どこで何をするのかについて, 疑問詞 where を用いて尋ね合う技能を身に付けている。[P1 S] ・毎日の生活について, 疑問詞 when や時刻を尋ねる what time を用いて, いつどんなことをするか, 何時に何をするかを尋ね合う技能を身に付けている。[P2, 3 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・理想の学校生活について考えるために, 伝えようとする内容を整理し, 自分で作成したメモを活用しながら, 相手からの質問に答えたり, 相手に質問したりしている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・理想の学校生活について考えるために, 伝えようとする内容を整理し, 自分で作成したメモを活用しながら, 相手からの質問に答えたり, 相手に質問したりしようとしている。[T&S]
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・自分の毎日の生活について, 行う動作や時を表す表現を用いて話をする技能を身に付けている。[P2 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の生活で行う動作について発表するために, 動作を時系列に整理して発表している。[P2 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の生活で行う動作について発表するために, 動作を時系列に整理して発表しようとしている。[P2 EY]
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・Speak で尋ねたことについて, 疑問詞 where や when, 時刻を尋ねる what time で始まる文を用いて正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・理想の学校生活について話し合うために, 自分が考える理想の学校生活について, 表に書いている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・理想の学校生活について話し合うために, 自分が考える理想の学校生活について, 表に書こうとしている。[T&S]

Book 1 Let's Talk ② 校舎の案内 p. 63

単元目標

教室への行き方をたずねたり説明したりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 「校舎の案内」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 「校舎の案内」で用いられている表現の意味や働きの理解を基に、教室への行き方を尋ね合う会話文を読む技能を身に付けている。 	/	/
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> 「校舎の案内」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 教室への行き方を尋ねる場面で、「校舎の案内」で用いられている表現を活用して、会話をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しく来た ALT の先生から教室への行き方を尋ねられた場面を想定して、行きたい場所を1つ選び、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しく来た ALT の先生から教室への行き方を尋ねられた場面を想定して、行きたい場所を1つ選び、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じようとしている。

Book 1 Focus on Form ④ 疑問詞(2) where / what time / when p. 64

単元目標

放課後の過ごし方について尋ね合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> Where, What time, When で始まる疑問文の特徴やきまりを理解している。 放課後の過ごし方について、Where, What time, When で始まる疑問文を用いて尋ねたり、それに答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手が放課後にすることを知らするために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手が放課後にすることを知らするために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり答えたりしようとしている。

Book 1 Unit 6 My Aunt pp. 65-72

Unit Goal

Input 身近な人物などの紹介を聞いておおまかな内容を捉えることができる。

Output 身近な人物などを紹介するまとまりのある文章を書くことができる。

- ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文について, 理解したり表現したりすることができる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, EY=Express Yourself, T&W=Think & Write)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の特徴やきまりの理解を基に, 身近な人物についての紹介やインタビューを聞いて, その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3 L] 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人を紹介するスピーチ原稿を書くために, Hina たちのクラスで Kiri が弟の Dan について紹介しているスピーチを聞いて, 概要を捉えている。[T&W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人を紹介するスピーチ原稿を書くために, Hina たちのクラスで Kiri が弟の Dan について紹介しているスピーチを聞いて, 概要を捉えようとしている。[T&W]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の特徴やきまりの理解を基に, Hina の叔母についての紹介文や会話文を音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために, Hina が叔母について紹介する文や Jin や Kiri との会話文を, 登場人物らしく音読している。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために, Hina が叔母について紹介する文や Jin や Kiri との会話文を, 登場人物らしく音読しようとしている。[P1-3]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・身近な人物について, 3人称単数現在形の文を用いて尋ね合う技能を身に付けている。[P2 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に知ってもらうために, 身近な人物について紹介したり, より詳しく知るために, 尋ね合ったり, 確認したりしている。[P2 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身近な人物について知ってもらうために, 身近な人物について紹介したり, より詳しく知るために, 尋ね合ったり, 確認したりしようとしている。[P2 EY]
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・身近な人物について, 3人称単数現在形の文を用いて紹介する技能を身に付けている。[P1, 3 S] ・ペアでインタビューした内容について, 3人称単数現在形の文を用いて, 第三者に紹介する技能を身に付けている。[P1, 3 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアの相手やグループのみんなに知ってもらうために, メモを基に紹介する順序を工夫するなどして, 身近な人物について紹介するまとまりのあるわかりやすいスピーチをしている。[T&W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人物についてわかりやすく紹介するために, メモを基に紹介する順序を工夫するなどして, まとまりのあるスピーチをしようとしている。[T&W]
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・Speak で紹介したり尋ね合ったりしたことについて, 3人称単数現在形の文を用いて正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアの相手やグループのみんなに知ってもらうために, 身近な人物についてのメモを基に紹介する順序を工夫するなどして, まとまりのあるスピーチ原稿を書いている。[T&W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアの相手やグループのみんなに知ってもらうために, 身近な人物についてのメモを基に紹介する順序を工夫するなどして, まとまりのあるスピーチ原稿を書こうとしている。[T&W]

Book 1 Let's Talk ③ だれのもの? p.73

単元目標

持ち主をたずねたり答えたりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 「だれのもの？」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 「だれのもの？」で用いられている表現の意味や働きの理解を基に、持ち主を尋ね合う場面での会話を読む技能を身に付けている。 		
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> 「だれのもの？」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 「だれのもの？」で用いられている表現を用いて、持ち主を尋ね合う会話をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 持ち主を尋ねる場面を想定して、教室の中から持ち主を尋ねるものを1つ選び、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 持ち主を尋ねる場面を想定して、教室の中から持ち主を尋ねるものを1つ選び、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じようとしている。

Book 1 Focus on Form ⑤ 主語が3人称のときの表現 pp. 74-75

単元目標

自分の家族や友達について紹介する文章を書くことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 主語が3人称の文の特徴やきまりを理解している。 自分の家族や友達について、主語が3人称の文を用いて紹介する文章を正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達に自分の身近な人を紹介するために、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達に自分の身近な人を紹介するために、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。

Book 1 Focus on Form ⑥ 疑問詞(3) what + be 動詞 / who / whose p. 75

単元目標

相手の好きなものや人物についてたずね合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> What + be 動詞 / Who / Whose で始まる疑問文の特徴やきまりを理解している。 相手の好きなものや人物について、What + be 動詞 / Who / Whose で始まる疑問文を用いて尋ねたり、それに答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手が好きなものや人物について知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手が好きなものや人物について知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり答えたりしようとしている。

Book 1 Unit 7 Our Sports Day pp. 77-84

Unit Goal

Input 学校行事を紹介する文章を読んでおおまかな内容を捉えることができる。

Output 学校行事を紹介するまとまりのある文章を書くことができる。

- ・現在進行形の肯定文, 疑問文と, look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文について理解したり表現したりすることができる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, EY=Express Yourself, T&W=Think & Write)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文や look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・現在進行形の肯定文, 疑問文や look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文の特徴やきまりの理解を基に, 身近な人物についての紹介や会話を聞いて, その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3 L] 		
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文や look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・現在進行形の肯定文, 疑問文や look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文の特徴やきまりの理解を基に, 会話文や紹介文を音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに掲載する学校行事を紹介する記事を書くために, 姉妹校のホームページに掲載されている学校行事を紹介する記事を読んで, 大まかな内容を捉えている。[T&W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに掲載する学校行事を紹介する記事を書くために, 姉妹校のホームページに掲載されている学校行事を紹介する記事を読んで, 大まかな内容を捉えようとしている。[T&W]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文や look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・絵や写真が示すものについて, 現在進行形の肯定文, 疑問文を用いて伝え合ったり, 尋ね合ったりする技能を身に付けている。[P1,2 S] 		
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文や look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・絵や写真が示すものについて, 現在進行形の肯定文や look + 形容詞の文を用いて紹介する技能を身に付けている。[P1,3 S] 		
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文や look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・Speak で話したり, 尋ねたりしたことについて, 現在進行形の肯定文, 疑問文や look + 形容詞, look like + 名詞を用いた文を用いて正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに掲載する学校行事を紹介する記事を書くために, 表にまとめたメモを活用して, 学校行事を紹介するまとまりのある文章を書いている。[T&W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに掲載する学校行事を紹介する記事を書くために, 表にまとめたメモを活用して学校行事を紹介するまとまりのある文章を書こうとしている。[T&W]

単元目標

自分たちの学校生活を紹介するメールを書くことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・Sho が書いた返信メールで用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・Sho が書いた返信メールで用いられている表現の意味や働きの理解を基に、学校生活を紹介するメールの内容を読み取る技能を身に付けている。 	/	/
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・Sho が書いた返信メールで用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・Sho が書いた返信メールで用いられている表現を活用して、日本の学校生活を紹介するメールを、簡単な語句や文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の学校生活を紹介するメールを書くために、紹介することやその説明について、事実や自分の考えなどを整理して、まとまりのある文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の学校生活を紹介するメールを書くために、紹介することやその説明について、事実や自分の考えなどを整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。

単元目標

海外の行事やイベントについて調べ、動画を使って相手に紹介することができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形や look/sound+形容詞、look/sound like+名詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。 ・海外の行事やイベントについて、現在進行形や look/sound+形容詞、look/sound like+名詞を用いた文で発表する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が調べた海外の行事やイベントについて友達に知ってもらうために、動画を見せながら簡単な語句や文を用いて発表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が調べた海外の行事やイベントについて友達に知ってもらうために、動画を見せながら簡単な語句や文を用いて発表しようとしている。

Book 1 Unit 8 Jin in London pp. 87-94

Unit Goal

Input 地域の名所や文化などについての説明を聞いておおまかな内容を捉えることができる。

Output 地域の名所や文化などについて伝え合うことができる。

- ・動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を用いた文について, 理解したり表現したりすることができる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, EY=Express Yourself, T&S=Think & Speak)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を用いた文の特徴やきまりの理解を基に, 説明や会話を聞いて, その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3 L] 	<ul style="list-style-type: none"> ・どの都道府県のどこに行っても何をしたいかを書くために, Kiri と Sho がビデオ通話で交流した地域の中で行ってみたいのはどこかをたずね合っているのを聞いて, 大まかな内容を捉えている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・どの都道府県のどこに行っても何をしたいかを書くために, Kiri と Sho がビデオ通話で交流した地域の中で行ってみたいのはどこかをたずね合っているのを聞いて, 大まかな内容を捉えようとしている。[T&S]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を用いた文の特徴やきまりの理解を基に, イギリスに関するビデオ通話での会話文を音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために, イギリスに関するビデオ通話での会話文を, 登場人物らしく音読している。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために, イギリスに関するビデオ通話での会話文を, 登場人物らしく音読しようとしている。[P1-3]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・互いの趣味や好きなことについて, 動名詞を用いて尋ねたり伝え合ったりする技能を身に付けている。[P1 EY] ・友達とランチを食べに行く際に, 何を食べるかについて, 疑問詞 which を用いた文を用いて尋ねたり, 答えたりする技能を身に付けている。[P3 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの行ってみたい都道府県について知るために, 自分で作成したメモを活用しながら, 行きたいところやそこでしたいことについて, 尋ね合っている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに行ってみたい都道府県について知るために, 自分で作成したメモを活用しながら, 行きたいところやそこでしたいことについて, 尋ね合おうとしている。[T&S]
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・自分の将来の夢について, to 不定詞(名詞的用法)を用いて話す技能を身に付けている。[P1 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の将来の夢について発表するために, 具体的な事例や必要なことなどの情報も付加しながら, まとまりのある発表をしている。[P2 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の将来の夢について発表するために, 具体的な事例や必要なことなどの情報も付加しながら, まとまりのある発表をしようとしている。[P2 EY]
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を用いた文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・Speak で尋ねたことについて, 動名詞, to 不定詞(名詞的用法), 疑問詞 which を含んだ文を用いて正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 		

Book 1 Let's Listen ② 買い物 p. 95

単元目標

買い物をする場面の会話から必要な情報を聞き取り、クラスメートに伝えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> 「買い物」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 「買い物」で用いられている表現の意味や働きの理解を基に、必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> Ryoがアメリカのショッピングモールでリュックを購入している場面でのRyoと店員のやりとりから、Ryoが最初にすすめられたリュックの特徴とRyoが購入したリュックの特徴や値段などの必要な情報を聞き取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> Ryoがアメリカのショッピングモールでリュックを購入している場面でのRyoと店員のやりとりから、Ryoが最初にすすめられたリュックの特徴とRyoが購入したリュックの特徴や値段などの必要な情報を聞き取ろうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> 「買い物」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 「買い物」で用いられている表現を活用して、購入したリュックの特徴をクラスメートに伝える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> Ryoが購入したリュックの特徴を説明するために、アメリカのショッピングモールでリュックを購入しようとしているRyoと店員とのやりとりを聞いて、購入したリュックの特徴についてチェックしたStep 1の②を見ながら、的確にクラスメートにリュックの特徴を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> Ryoが購入したリュックの特徴を説明するために、アメリカのショッピングモールでリュックを購入しようとしているRyoと店員とのやりとりを聞いて、購入したリュックの特徴についてチェックしたStep 1の②を見ながら、的確にクラスメートにリュックの特徴を説明しようとしている。

Book 1 Project ② 好きな人や尊敬する人を紹介しよう pp. 96-97

単元目標

好きな人や尊敬する人について伝えたいことを、分かりやすくまとまりのある文章を書いて話すことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> Shoのスピーチで用いられている表現の意味や働きを理解している。 Shoのスピーチで用いられている表現の意味や働きの理解を基に、Shoの祖父についてのスピーチを聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きな人や尊敬する人についてのスピーチをする参考にするために、Shoのスピーチを聞いて、Shoが伝えたいことの概要を聞き取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きな人や尊敬する人についてのスピーチをする参考にするために、Shoのスピーチを聞いて、Shoが伝えたいことの概要を聞き取ろうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> Shoのスピーチで用いられている表現の意味や働きを理解している。 Shoのスピーチで用いられている表現などを活用して、自分の好きな人や尊敬する人を、簡単な語句や文を用いて、紹介する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアやグループのみんなに知ってもらうために、好きな人や尊敬する人について、伝えたいことを整理し、簡単な語句を用いて、話し方にも工夫をしながらスピーチをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアやグループのみんなに知ってもらうために、好きな人や尊敬する人について、伝えたいことを整理し、簡単な語句を用いて、話し方にも工夫をしながらスピーチしようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> Shoのスピーチで用いられている表現の意味や働きを理解している。 自分の好きな人や尊敬する人について、Shoのスピーチで用いられている表現などを活用して、簡単な語句や文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアやグループのみんなに知ってもらうために、好きな人や尊敬する人について、伝えたいことを整理し、簡単な語句や文を用いて、その人物の魅力が伝わるようなスピーチ原稿を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアやグループのみんなに知ってもらうために、好きな人や尊敬する人について、伝えたいことを整理し、簡単な語句や文を用いて、その人物の魅力が伝わるようなスピーチ原稿を書こうとしている。

Book 1 Let's Read ❶ The Frogs and the Well p. 98

単元目標

2匹のカエルの考え方の違いを読み取り、物語が伝えたいことを理解することができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>The Frogs and the Well</i> を読むために必要な語句の意味や働きを理解している。 ・ <i>The Frogs and the Well</i> を読むために必要な語句の意味や働きの理解を基に、2匹のカエルについて書かれた物語の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物語が伝えたいこと(教訓)を理解するために、<i>The Frogs and the Well</i> を読んで、話の概要を捉え、2匹のカエルの考えの違いを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物語が伝えたいこと(教訓)を理解するために、<i>The Frogs and the Well</i> を読んで、話の概要を捉え、2匹のカエルの考えの違いを読み取ろうとしている。

Book 1 Focus on Form ❸ 動名詞／to＋動詞の原形 p. 99

単元目標

自分の趣味や好きなことなどについて書くことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動名詞や to 不定詞(名詞的用法)の文の特徴やきまりを理解している。 ・ 自分の趣味や好きなことについて、動名詞や to 不定詞(名詞的用法)を用いて正確に文を書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の趣味や好きなことについて伝えるために、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達に自分の趣味や好きなことについて伝えるために、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。

Book 1 Unit 9 Winter Vacation in New York pp. 101-108

Unit Goal

Input 冬休みの思い出を聞いて、話のおおまかな内容を捉えることができる。

Output 冬休みの思い出について、まとまりのある内容を話すことができる。

- ・一般動詞と be 動詞の過去形の肯定文、疑問文、否定文について、理解したり表現したりできる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, EY=Express Yourself, T&S=Think & Speak)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞と be 動詞の過去形の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・一般動詞と be 動詞の過去形の文の特徴やきまりの理解を基に、過去にしたことやその感想についての発表や会話を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で冬休みの思い出について発表するために、Sho の冬休みの思い出についてのスピーチを聞いて、大まかな内容を捉えている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で冬休みの思い出について発表するために、Sho の冬休みの思い出についてのスピーチを聞いて、大まかな内容を捉えようとしている。[T&S]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞と be 動詞の過去形の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・一般動詞と be 動詞の過去形の文の特徴やきまりの理解を基に、Hall 先生の冬休みの話やそれに関する Hina や Sho とのやりとりを音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために、Hall 先生の冬休みの話やそれに関する Hina や Sho とのやりとりを、登場人物らしく音読している。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に聞いてもらうために、Hall 先生の冬休みの話やそれに関する Hina や Sho とのやりとりを、登場人物らしく音読しようとしている。[P1-3]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞と be 動詞の過去形の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・先週の日曜日について、一般動詞と be 動詞の過去形の文を用いて、行ったことやその感想を話す技能を身に付けている。[P3 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに相手のことをより知るために、先週末にしたことや昨日にしたこととその感想について、相手からの質問に対して、その場で適切に回答したり、関連する質問をしたりして、伝え合っている。[P2, 3 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに相手のことをより知るために、先週末にしたことや昨日にしたこととその感想について、相手からの質問に対して、その場で適切に回答したり、関連する質問をしたりして、伝え合おうとしている。[P2, 3 EY]
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞と be 動詞の過去形の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・普段していることと過去の比較や冬休みにしたことについて、一般動詞の過去形の文を用いて話をする技能を身に付けている。[P1 S, EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みの思い出について発表するために、自分で作成したメモを活用してまとまりのある内容を話している。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みの思い出について発表するために、自分で作成したメモを活用してまとまりのある内容を話そうとしている。[T&S]
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞と be 動詞の過去形の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・Speak で話したことや尋ねたことについて、一般動詞と be 動詞の過去形の文を用いて正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 	/	/

Book 1 Let's Talk ④ ファストフード店で p. 109

単元目標

ファストフード店で自分の好きなものを注文することができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 「ファストフード店で」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 「ファストフード店で」で用いられている表現の意味や働きの理解の基に、ファストフード店で注文を尋ねたり注文したりする会話文を読み取る技能を身に付けている。 		
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> 「ファストフード店で」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ファストフード店で注文を尋ねたり注文したりするなどの場面で、「ファストフード店で」で用いられている表現を用いて、会話をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> アメリカのファストフード店で昼食を買って帰る場面を想定して、メニューの中から好きなものを選び、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じている。 	<ul style="list-style-type: none"> アメリカのファストフード店で昼食を買って帰る場面を想定して、メニューの中から好きなものを選び、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じようとしている。

Book 1 Let's Write ② 日記を書こう p.110

単元目標

日記に、したことや自分の考え、気持ちなどを整理して書くことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 「日記を書こう」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 「日記を書こう」で用いられている表現の意味や働きの理解の基に、過去の身近な話題について書かれた短い文章を読んで、その内容を読み取る技能を身に付けている。 		
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 「日記を書こう」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 過去の身近な話題について、事実や自分の感想や気持ちなどを整理して、「日記を書こう」で用いられている表現を活用して、自分の日記を、簡単な語句や文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> その日にしたことについて日記を書く際に、その時の行動や感想などをより適切に伝えるために、英語で作成したメモを活用して順序や相互の関連に注意してまとまりのある文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> その日にしたことについて日記を書く際に、その時の行動や感想などをより適切に伝えるために、英語で作成したメモを活用して順序や相互の関連に注意してまとまりのある文章を書こうとしている。

Book 1 Focus on Form ⑨ 動詞の過去形 pp. 111-112

単元目標

先週末したことについて、感想などとともに伝え合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞や be 動詞の過去形の文の特徴やきまりを理解している。 先週末したことについて、一般動詞や be 動詞の過去形の文を用いて尋ねたり、それに答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手が週末にしたことについて知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり、したことを感想などとともに伝えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手が週末にしたことについて知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり、したことを感想などとともに伝えたりしようとしている。

Book 1 Focus on Form ⑩ 疑問詞(4) which p. 112

単元目標

身近なものについてどちらが好きかたずね合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> Which で始まる疑問文の特徴やきまりを理解している。 身近なものについて、which で始まる疑問文を用いてどちらが好きか尋ねたり、それに答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手がどちらが好きかを知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり、どちらが好きかをその理由とともに伝えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いにペアの相手がどちらが好きかを知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり、どちらが好きかをその理由とともに伝えたりしようとしている。

Book 1 Unit 10 Plastic Waste pp. 113-120

Unit Goal

Input 海洋プラスチックごみについて書かれた文章を読んで、要点を捉えることができる。

Output 自分の大切なものについて、まとまりのある内容を話すことができる。

- ・接続詞の when, 過去進行形, S+V+O+O の文について、理解したり表現したりできる。

評価規準 (P1=Part 1, P2=Part 2, P3=Part 3, L=Listen, S=Speak, W=Write, EY=Express Yourself, T&S=Think & Speak)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞 when, 過去進行形, S+V+O+O の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・接続詞 when, 過去進行形, S+V+O+O の文の特徴やきまりの理解を基に、日常的な会話を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。[P1-3 L] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の大切なものについてスピーチするために、Jin と Beth が自分の大切なものについてスピーチしているのを聞いて、大まかな内容を捉えている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の大切なものについてスピーチするために、Jin と Beth が自分の大切なものについてスピーチしているのを聞いて、大まかな内容を捉えている。[T&S]
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞 when, 過去進行形, S+V+O+O の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・接続詞 when, 過去進行形, S+V+O+O の文の特徴やきまりの理解を基に、海洋ごみに関する会話や資料、そして Kiri の発表を音読する技能を身に付けている。[P1-3] 	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋ごみについての理解を深めるために、Kiri の弟が見つけたインターネット記事を読み、その要点を把握している。[P2] ・自分の大切なものについてスピーチするために、自分の大切なものについての Jin と Beth のスピーチ原稿を読み、大まかな内容を捉えている。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋ごみについての理解を深めるために、Kiri の弟が見つけたインターネット記事を読み、その要点を把握しようとしている。[P2] ・自分の大切なものについてスピーチするために、自分の大切なものについての Jin と Beth のスピーチ原稿を読み、大まかな内容を捉えようとしている。[T&S]
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞 when, 過去進行形, S+V+O+O の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・今までにももらったり見せてもらったりしたものなどについて、S+V+O+O の文を用いて話す技能を身に付けている。[P3 S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の特定の時間に何をしていたかについて情報交換するために、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。[P2 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の特定の時間に何をしていたかについて情報交換するために、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。[P2 EY]
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞 when, 過去進行形, S+V+O+O の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・過去の特定の時期の自分や身近な人物の行動や様子について、接続詞 when を用いて話をする技能を身に付けている。[P1 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の大切なものについて、作成したメモを活用して、そのいきさつや特徴、自分の気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話している。[T&S] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の大切なものについて、作成したメモを活用して、そのいきさつや特徴、自分の気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話そうとしている。[T&S]
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞 when, 過去進行形, S+V+O+O の文の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・Speak で尋ね合ったり伝えたりしたことについて、接続詞 when, 過去進行形, S+V+O+O の文を用いて正確に書く技能を身に付けている。[P1-3 W] 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者によりよく伝えるために、自分がこれまでにももらったプレゼントの中で印象に残ったものについて、事実や気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書いている。[P3 EY] 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者によりよく伝えるために、自分がこれまでにももらったプレゼントの中で印象に残ったものについて、事実や気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書こうとしている。[P3 EY]

Book 1 Let's Talk ⑤ お願い p. 121

単元目標

相手に依頼したり，許可を求めたりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「お願い」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・「お願い」で用いられている表現の意味や働きの理解の基に，依頼したり許可を求めたりする場面での会話文を読み取る技能を身に付けている。 	/	/
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・「お願い」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・依頼したり許可を求めたりする場面で，「お願い」で用いられている表現を活用して，簡単な語句や文を用いて，会話をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手にしてほしいことを依頼したり自分がしたいことの許可を求めたりする場面を想定して，してほしいことと許可を求めることを決め，簡単な語句や文を用いて，ペアでスキットを演じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手にしてほしいことを依頼したり自分がしたいことの許可を求めたりする場面を想定して，してほしいことと許可を求めることを決め，簡単な語句や文を用いて，ペアでスキットを演じている。

Book 1 Let's Listen ③ 今日のニュース p. 122

単元目標

ニュースから必要な情報を聞き取り，クラスメートに伝えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「今日のニュース」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・「今日のニュース」で用いられている表現の意味や働きの理解の基に，視聴しているニュースの具体的な情報やその概要を聞いて，その内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカに短期留学している Ryo が視聴しているニュースについて，その内容を聞き，「誰が」「何を」「どこで」「いつ」したかなどの必要な情報を聞き取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカに短期留学している Ryo が視聴しているニュースについて，その内容を聞き，「誰が」「何を」「どこで」「いつ」したかなどの必要な情報を聞き取ろうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・「今日のニュース」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・ニュースを聞いて，まだ聞いていない友達に，「今日のニュース」で用いられている表現を活用して，簡単な語句や文を用いて伝える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカに短期留学している Ryo が視聴しているニュースを聞いて，「誰が」「何を」「どこで」「いつ」したかなどの聞き取った内容に合うものをチェックした Step 2 の②を見ながら，まだニュースを聞いていない友達に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカに短期留学している Ryo が視聴しているニュースを聞いて，「誰が」「何を」「どこで」「いつ」したかなどの聞き取った内容についてチェックした Step 2 の②を見ながら，まだニュースを聞いていない友達に説明しようとしている。

Book 1 Focus on Form ⑪ when 節／過去進行形 p. 124

単元目標

昨日の何時にどんなことをしていたかについて、尋ね合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞 when や過去進行形の文の特徴やきまりを理解している。 ・昨日の何時にどんなことをしていたかについて、接続詞 when や過去進行形の文を用いて尋ねたり、それに答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いにペアの相手が昨日の何時にどんなことをしていたかを知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり、答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いにペアの相手が昨日の何時にどんなことをしていたかを知るために、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ねたり、答えたりしようとしている。

Book 1 Focus on Form ⑫ 「__に…を」の表現／代名詞のまとめ p. 125

単元目標

自分がだれかに何かをあげた経験や何かを作った経験などについて書くことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・S+V+O(人)+O(もの)の表現や代名詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。 ・自分がだれかに何かをあげた経験や何かを作った経験などについて、S+V+O(人)+O(もの)の表現や代名詞を用いた文を使って、正確に文を書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がだれかに何かをあげた経験や何かを作った経験などについて伝えるために、簡単な語句や文を用いて、伝えたい内容を整理し、まとまりのある文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がだれかに何かをあげた経験や何かを作った経験などについて伝えるために、簡単な語句や文を用いて、伝えたい内容を整理し、まとまりのある文章を書こうとしている。

単元目標

先生への感謝の手紙を、まとまりのある文章で書くことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> Shun が書いた手紙で用いられている表現の意味や働き、手紙の形式を理解している。 Shun が書いた手紙で用いられている表現の意味や働き、手紙の形式の理解を基に、Sho の手紙を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> お世話になった ALT の先生に手紙を書く参考にするために、Shun が書いた手紙を読んで、Shun が伝えたいことなどの概要を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> お世話になった ALT の先生に手紙を書く参考にするために、Shun が書いた手紙を読んで、Shun が伝えたいことなどの概要を捉えようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> Sho 手紙で用いられている表現の意味や働き、手紙の形式を理解している。 Sho の手紙で用いられている表現を活用して、ALT の先生への感謝の手紙を、簡単な語句や文を用いて正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> お世話になった ALT の先生に感謝の気持ちを伝えるために、授業の感想やこれからの抱負など、伝えたいことを整理し、まとまりのある手紙文を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> お世話になった ALT の先生に感謝の気持ちを伝えるために、授業の感想やこれからの抱負など、伝えたいことを整理し、まとまりのある手紙文を書こうとしている。

Book 1 Let's Read ② Eeyore Has a Birthday and Gets Two Presents pp. 128-131

単元目標

物語の概要を捉えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Eeyore Has a Birthday and Gets Two Presents</i> を読むために必要な語句の意味や働きを理解している。 ・ <i>Eeyore Has a Birthday and Gets Two Presents</i> を読むために必要な語句の意味や働きの理解を基に、ロバの Eeyore の誕生日にクマの Pooh と子ブタの Piglet がとった行動について書かれた物語の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ クマの Pooh と子ブタの Piglet がロバの Eeyore のためにとった行動を理解するために、 <i>Eeyore Has a Birthday and Gets Two Presents</i> を読んで、物語の概要を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ クマの Pooh と子ブタの Piglet がロバの Eeyore のためにとった行動を理解するために、 <i>Eeyore Has a Birthday and Gets Two Presents</i> を読んで、物語の概要を捉えようとしている。